

# STOP Human Trafficking



## 【MPIのグローバルでのとりくみ】

MPIは、世界で2番目に大きい犯罪である人身取引の深刻さを認識し、約2,760万人が被害者である現状を重く受けとめています。MPIは、MICE業界の立場から人身取引を発見し報告する重要性を強く訴えております。啓発・教育ツールや研修の提供、現場スタッフ向けトレーニング、コミュニティ意識向上、世界の各支部向け支援策などを通じて、組織的に人身取引防止活動に取り組んでいます。2025年より、MPI本部は全世界の支部がこの人身取引への対策や啓発活動を自ら企画し会員に対し共有する一斉的な活動の活性化を行っています。

## 【日本における人身取引】

日本のイベント業界の現場では、外国から来た人が働いているケースも多いのではないのでしょうか？時々そうした人たちが人身取引の被害にあうことがあります。

例えば、借金を理由に自由が奪われたり、パスポートや書類を取られて逃げられなくなったり、暴力を振るわれたりすることがあります。

私たちは自分たちの国である日本が世界のなかでは、最も安全で安心して暮らせる国だと思いがちです。しかしながら日本は、米国が毎年発表している「人身取引報告書」において、第2レベル（Tier2）に分類されており、「政府が撲滅に努力しているが、まだ十分ではない」という評価となっています。

## 【MPIジャパンができること】

2025年度の支部の人身取引対策活動として、日本支部では、イベントにおける啓発メッセージと一般社団法人ゾエ・ジャパン様よりお借りした動画の紹介を行うこと、および当該支部ホームページでの人身取引対策ページの充実を行うことを決定し、取り組んでおります。会員の皆様のご理解と、現場でのご配慮、また、いざというときのアクションにお役に立てればと存じます。



## 【啓発動画など】

### 1) 全般的啓発動画 (日本における人身取引とは)



<https://www.youtube.com/watch?v=89Uqf5ZAn1E>

### 2) 日本における労働搾取



<https://www.youtube.com/watch?v=6u9A5iD9F2Q>

### 3) ホテル・旅館向け人身取引防止パンフレット



<https://www.gozoe.jp/hotel>

## 【一般社団法人ゾエジャパン (ZOE JAPAN)】



ゾエ・インターナショナル (ZOE International) は、2002年にアメリカ合衆国で設立された非営利団体で、主に世界各国で人身取引の防止と被害者支援活動を行っています。日本支部である一般社団法人ゾエ・ジャパンは2017年設立され、子どもの人身取引や性的搾取の根絶を目指しています。

主な活動内容は、以下の通りです。

学校や教会、地域社会への啓発活動や教育、外部講演などを通じて、人身取引や搾取のリスクについての知識提供。

法執行機関、児童相談所、NPO等と連携し、被害にあった子どもたちの保護・救出をサポート。被害者が安心して暮らし自立できるよう、相談支援やシェルター・専門家との連携によるケア、精神的サポート、生活支援など包括的な回復プログラムを提供。

ゾエ・ジャパンは「防止」「救出」「回復」の三本柱で、特に児童や若年層の人身取引・性的搾取問題に対する支援と啓発活動を幅広く実施しています。

リンク <https://www.gozoe.jp/>